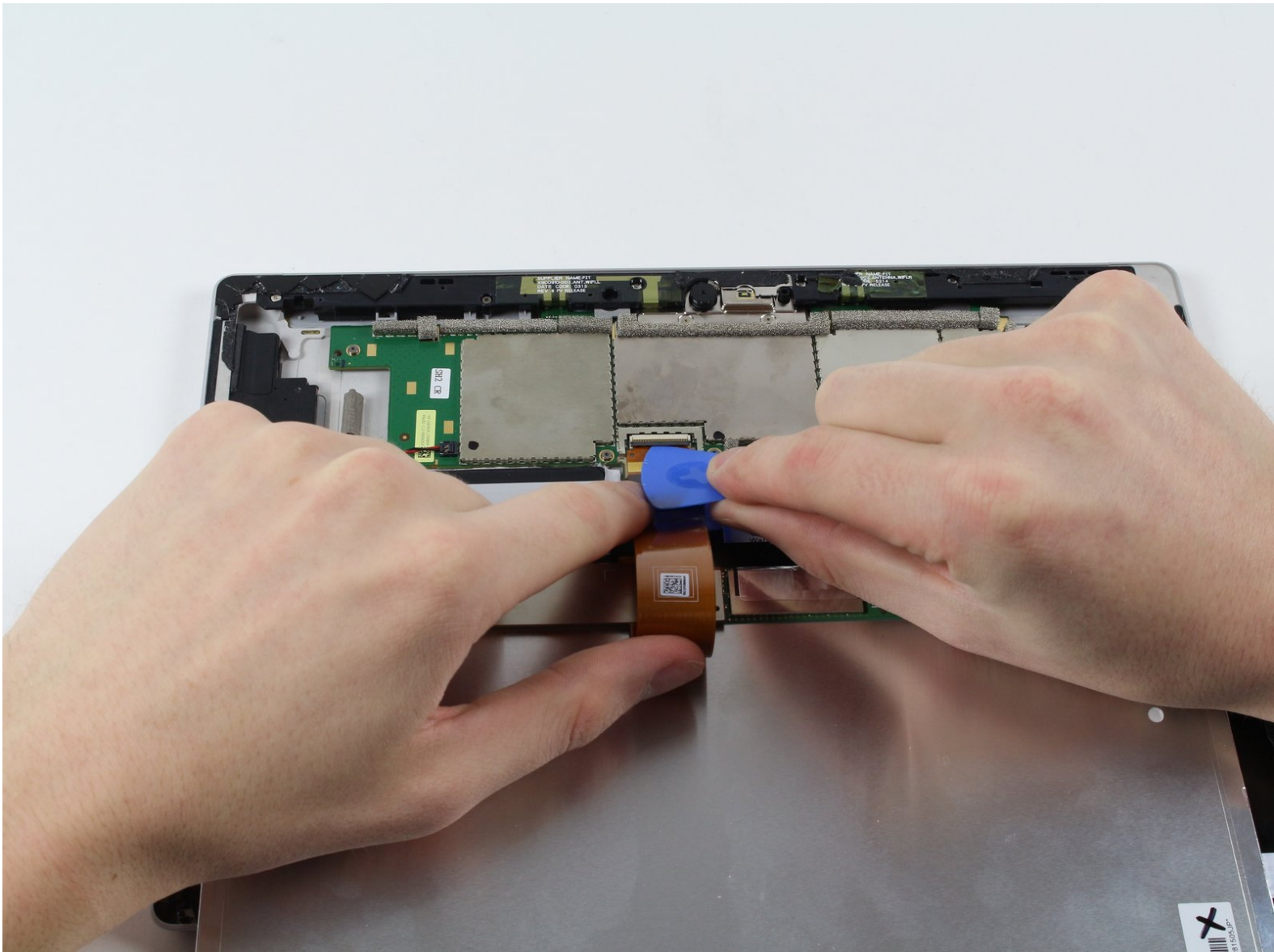




Microsoft Surface 3 ディスプレイの交換

Surface 3のスクリーンを交換することが、スクリーン内のパーツを交換する唯一の正当な理由です。おそらく作業中、スクリーンを壊してしまい、他の交換ガイドから作業を転換する必要があるでしょう。

作成者: Harold Hall



はじめに

このガイドはスクリーンを壊さずに (これだけで大成功です) 取り外すための修理ガイドです。



ツール:

- [iOpenerキット](#) (1)
- [Microwave](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)



部品:

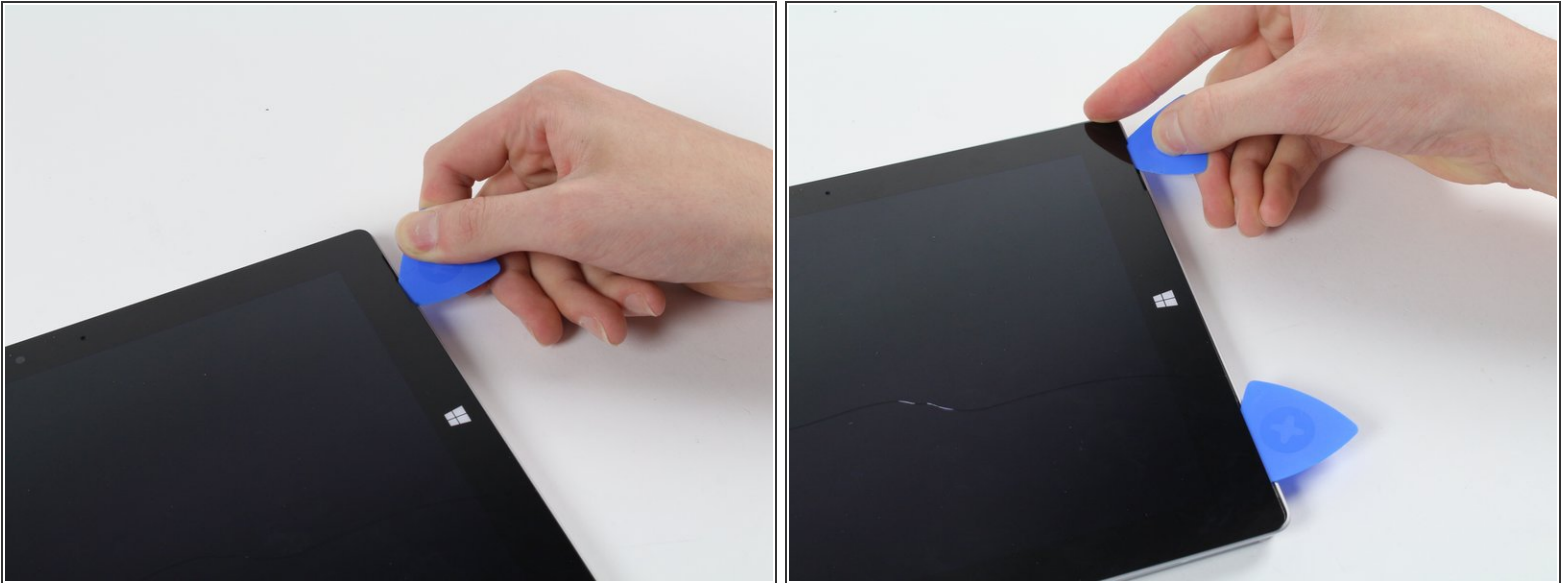
- [Surface 3 Screen](#) (1)

手順 1 — Microsoft Surface 3 ケーシングの解体



- [iOpenerの使用方法](#)を参照して温めたiOpenerを準備します。
- 温かいiOpenerをスクリーン上部端に載せてください。この熱によって、ディスプレイと本体の間に留められた接着剤が柔らかくなります。

手順 2



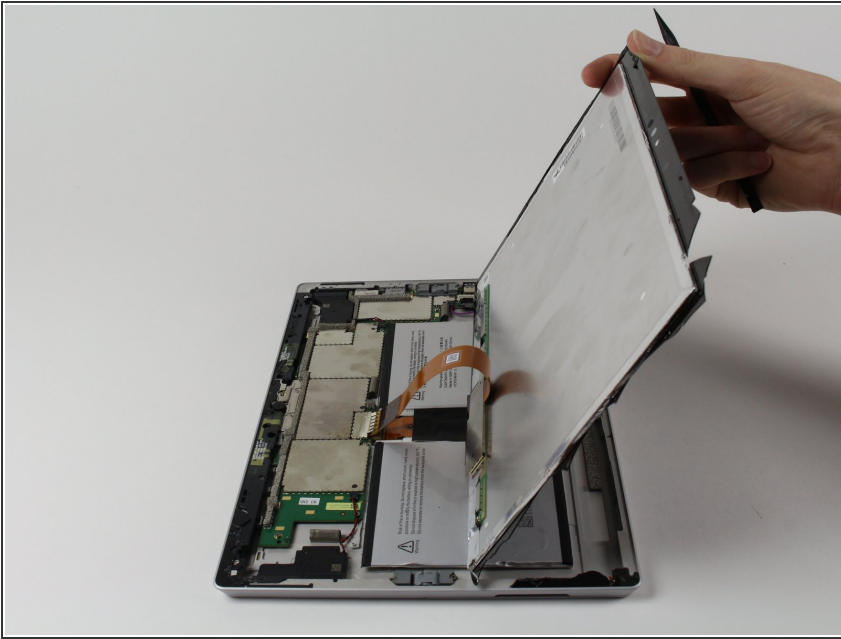
- iFixit開口ピックを使って、スピーカーポートのスクリーン端の下に差し込みます。
- ⓘ この作業にはかなりの力が必要です。一番先に隙間を作るには、爪先を使用すると上手く行きます。
- ⚠ 端付近でまっすぐ下に押し出すと、スピーカーのメッシュを貫通して、スピーカーに損傷を与える可能性があります。低い角度でピックを押し込みます。

手順 3



- ピックを使って、デバイス周辺を慎重にスライドします。必要に応じて温めたiOpenerを再度載せてください。頑張りましょう。
 - ① 片側でガラスを割った場合は、反対側から始めて、その側にきれいで切れ目のない端があるようにすることをお勧めします。
- ⚠ このディスプレイのガラスは壊れた時は、特に鋭くはありませんが、それでもガラスが壊れているので作業は注意してください。

手順 4

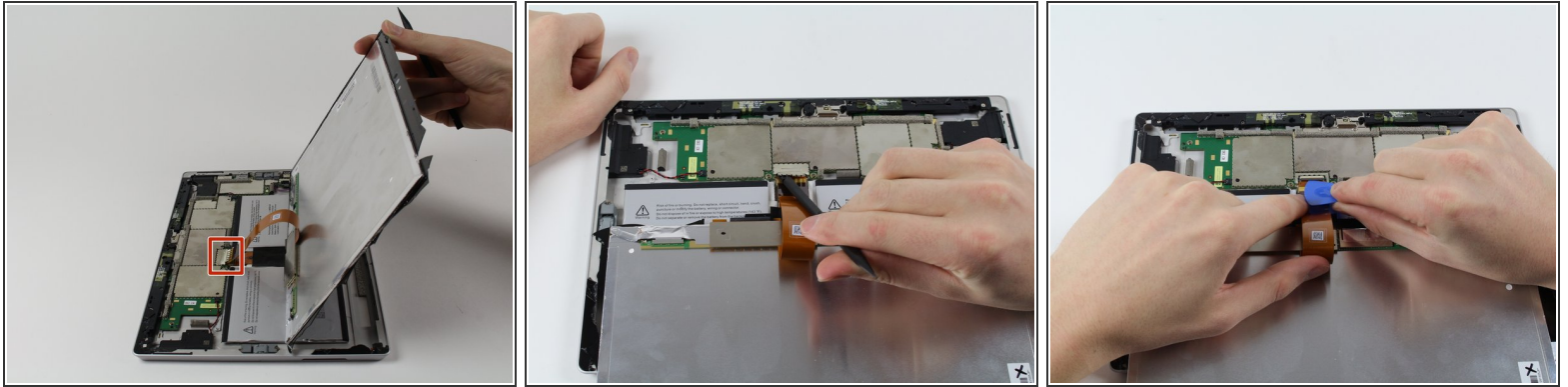


- ディスプレイを裏返して、ディスプレイ下のパーツにアクセスしやすくします。

⚠ ディスプレイを引っ張らないでください。マザーボードに繋がっています。

- ① ディスプレイを交換する場合、もしくは取り外す場合は、続けて[ディスプレイの交換ガイドの手順](#)を参照してください。

手順 5 — ディスプレイ



⚠ これから取り外すRFシールドは、作業中に損傷を受けてしまいます。しかし取り外した後、形を整えて元の形状に戻すことができる場合があります。

- マザーボードに繋がっているディスプレイの接続場所を確認します。
- スパッジャーを使って、RFシールドとブラケットのリテーナーを外します。
- 薄い開口ピックを使って、ディスプレイからマザーボードに繋がっているスナップピンを外します。

⚠ 裏返したばかりの小さな黒いパーツ-ZIFコネクタのラッチは、外れている状態です(固定されていません)。それを注意深く保管しない限り、ラッチは脱落し紛失してしまいます。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。